

10月16日(日)から順次全世帯に配布 取手市総合防災マップで日頃の備えを



令和元年台風19号の影響で、利根川の水位が上昇（撮影場所：大利根橋）

市は、さまざまな災害のリスクを総合的に認知できるよう、取手市総合防災マップ（B4版・50ページ）を作成しました。災害は事前に備えることで被害を減らすことができます。命を守るために自宅周辺のリスクを確認し、各家庭で話し合い、避難経路などの計画を立てましょう。

☎ 安全安心対策課 ☎ 内線1183

複数の災害に対応したハザードマップを収録

- 洪水・土砂災害（統合）
全域の地図のほか、市内を6地区に分割したのも掲載。自分の住む地域の危険度をより詳細に確認できます。また、土砂災害の危険がある地域を併せて表示しています。
- 浸水継続時間（新規）
河川が氾濫した際に、最長でどのくらいの時間浸水状態が続くかを示しています。（利根川・小貝川の、より長い方のみを記載）
- 内水実績（更新）
過去の実績を基に、大雨などの際に排水の処理が追い付かず、道路冠水などの被害があった場所を示しています。
- 地震の揺れやすさ（更新）
地震が発生した際に揺れやすい場所を示しています。
- 液状化（新規）
地震の影響で、液状化の恐れがある場所を示しています。

防災記事が充実

- 災害に関する情報や、避難時の心得、避難所一覧などを掲載しています。
- 避難時の心得
避難の際の服装や行動、避難所での避難生活に関する心得をまとめています。
- 避難所一覧
市内の避難所を一覧で確認できます。ハザードマップ内のどこに位置するか、どの災害時に開設されるかを記載しています。

11月末までに全戸にポスティング

取手市総合防災マップは、10月16日(日)から、ポスティングで全戸配布します。
※市ホームページでもご覧になれます。
◎11月末までに届かなかった方は、安全安心対策課にご連絡ください。



- **マイ・タイムラインの作成を**
台風などの風水害は、徐々に進行していきます。浸水などの被害が発生する前に逃げられるよう、行動計画「マイ・タイムライン」を家庭で話し合って作成しましょう。
- **防災ラジオを貸し出しています**
防災ラジオは普段ラジオとしてAM放送やFM放送を聞くことができますが、市の情報を受信すると防災無線の放送が流れます。災害時の情報収集として、ご活用ください。
◎貸し出しは有料です（標準タイプ：2,000円）。希望する方は安全安心対策課にお問い合わせください。